



もりのどろんこ園

計画

- 森のどろんこえんは、四季の里山の自然の中で遊ぶこども園です
どろんこになって たくましく育っていく子ども達と見守りながら、
大人も育、ていける場所です

(私たちの思い) = 子ども達の生きる力と育むこと



森には 道具はないが、上り下りの斜面がある

—— 体が育つ

水がある、泥がある、木々がある そこには無限の遊びがある



森は 子どもが不思議だと思っにことにトコトコ試して

—— 頭が育つ

実験して失敗できる 思いきり遊べる場所



森は 多くの命や生き物が生きていることに気付かされる場所

—— 心が育つ

♪つまり！森や里山には 子ども達が育つ環境がそろっている！！

五感をつかって遊び 体力、知力、心と育て、生きる力をはぐくむのです

現代の子ども達は昔よりも歩く機会が大きく減り、家庭だけでは育ちを保證してあげられません。その年令で獲得するべき発達段階がむかえられていないので、子ども達が危ないと言われている今、生きる力と育む教育にかえていく必要があります

※ 自然的なめそびこそ
学び

子ども達が、今にのしい！！と
感じている時こそ 学びの時
教えられたことは忘れるが
自分で興味をもったことは
確実に糧になります

※ お母さんたちの為の
場所でもあるよ

森の中にいると、自然と
大人も癒されて
「ダメ、危ない、やめなさい」と
言わなくて良い、大人にとっても
ストレスフリーな場所です

※ 地域とつながるう

地域のお年寄りや、大人達
沢山の知恵袋に力とかりて
お米の作り方、みかんの育て方
何でも教えてもらおう！
子ども達は生き生きと生きる
大人を見て体験することが
教育です

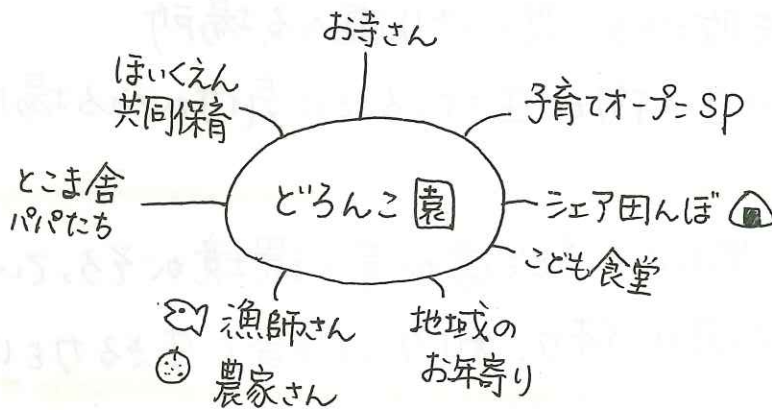
[どうろんこ園 ってどんなところ?]

自然体験 やくらしも通して 大人も子どもも育ち合う ところです

(子どもだけでも
親子でも
大人だけでも) OK! 共同保育型の 里の保育園 もめがしています!

[どうろんこ園 の機能 とコラボする 皆さん (笑顔)]

- 子育てオープンスペース ~ ☕ 皆で子育てのことおしゃべりしよう
- 一時預かり ~ 👩 一人で困ってるお母さん助けるよ
- 子どもや親子で通園 ~ ☁ 自然体験 ほいく園



地域に見守られて、地域の皆で子ども達と守り育てる園

地域には様々な匠がいる、真剣に働く大人がいる



子ども達が体験する ⇒ 文化が育ち、経済が育つ。

[どうろんこ園 はどんなことをするの?]

(よもぎ摘み、お団子作り、田んぼで泥んこ、田植え、稲刈り、梅もぎ、甘夏もぎ、野菜づくり(夏野菜、大豆、さつまいも、綿花など) 干し柿づくり など メバわ作り)

• 季節のあそび
くらしの手仕事

暮らしの中には学びがまっている